

教育委員会 1 月定例会会議録

1. 日 時 平成30年1月23日(火)午後4時00分
2. 場 所 ウララⅡ(7F) 会議室1
3. 出席委員 教 育 長 井 坂 隆
職務代理人 小 原 芳 道
委 員 橋 本 重 信
委 員 説 田 賢 哉
委 員 松 延 芳 子
4. 委員以外の出席者
教 育 部 長 服 部 正 彦 教育総務課 根 本 卓 也
学 務 課 望 月 亮 一 文 化 課 根 本 陽 一
国体推進課 北 島 康 雄 指 導 課 鶴 田 由 紀 子
上高津貝塚 黒 澤 春 彦 生涯学習課主査 大 塚 久 男
スポーツ振興課係長 赤 澤 学
5. 議 題
 - (1) 報 告
 - ① 平成30年度の学級編制方針について (学務課)
 - ② 平成30年度土浦市立幼稚園園児数見込み (学務課)
 - ③ 土浦市外国語指導助手派遣業務委託プロポーザル選定委員会の選定結果について (指導課)
 - (2) その他
 - ① 第57回土浦市社会・婦人学級生大会及び第35回土浦市家庭教育のつどいの開催について (生涯学習課)
 - ② 記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財の選択について (文化課)
 - ③ 第41回子ども郷土研究 (上高津貝塚ふるさと歴史の広場)
 - ④ 土浦三中地区小中合同避難訓練(引き渡し訓練)及び避難所設営訓練の実施について (指導課)
6. 傍聴者 なし
7. 議事内容

教 育 長 定刻になりましたので、1月の定例教育委員会を開催します。

最初に、今日の雪に関する被害などの概要を部長から報告願います。

教 育 部 長 報告案件としては二つほどございまして、まず一つは、真鍋小学校の桜の木、一番体育館寄りの枝が直径60センチぐらいあるので本当に幹に近いんですけども、雪の重みで折れました。ただ、致命傷ではないという報告を受けています。それが一つと、給食センターでの配送が雪の影響で少し遅れたという程度でございまして。学

校の登校時間につきましては、2時間ほど遅らせまして、通学時の事故等はなかったという報告を受けてございます。その他の管理施設については、特に大きな雪の影響を受けたものはございません。

教 育 長

よろしいでしょうか。それでは、次第に沿いまして、教育長の報告事項をお願いします。

教育総務課

—————4月26日以降の行事について報告—————

教 育 長

よろしいでしょうか。学務課の報告事項をお願いします。

学 務 課

資料のほうは2ページをお願いしたいと思います。

平成30年度の学級編制方針についてでございます。学級編制につきましては、平成24年度から学級編制の権限が市町村に移譲されまして、本市におきましては、「茨城方式」というものを採用して実施しているものでございます。新年度、平成30年度でございますが、こちら茨城方式と記載のあるところのポチの三つ目のところになります。下線を引いてありますけれども、こちらがこれまでとの変更点になりますけれども、現在の平成29年度基準におきましては、小学校の3年生から中学校2年生までのクラスにおいて、弾力化というものの取り扱いをしております。弾力化というのは括弧の中に書いてありますが、36人以上のクラスが3学級以上の場合には1学級クラスをふやすというような学級編制の弾力化でございますが、こちらにつきまして、平成30年度、新年度からは中学3年までに拡大されたという点が新年度の変更点でございます。ほかの点につきましては、これまでと同様の内容になってございます。

なお、現時点におきまして、新年度、平成30年度の児童生徒数の見込みでございますが、全体で小学校が6,951人、288学級の見込みでございます。現在の今年度との比較で50人、4学級の減少となるものでございます。また、中学校につきましては、平成30年度、3,457人で128学級の見込みでございます。現在と比べますと、人数では78名の減でございますが、学級数については4学級ふえるというものでございます。この理由としましては、通常学級のクラス数は変わらないんですが、支援学級のクラスの数が増えたことによるものでございます。

小学校、中学校含めまして、全体的に支援学級の児童数、生徒数が増えているというような傾向がございまして、こういう見込みになっているものでございます。

教 育 長

ただいまの説明、国の義務教育標準法では、1学級40人です。茨城県は35人定数を実施しているの少ない。これを少人数学級と言っているんですけども、35人が少人数かどうかは、いろいろな考えがありますが、知事が変わったので、このまま先生方の数と教育予算の関係なのかどうかは分からない。

今ちょうど県の新年度予算を査定している時期なので、知事との話の中で今までとは違った形が出てくるという可能性もある。非常勤の先生が少なくなったりする可能性もある。

教 育 長

県知事は教育には力を入れると言っています。次を、学務課をお願いします。

学 務 課

資料のほう、3ページでございます。

こちらは平成30年度の土浦市立幼稚園の園児数の見込みでございます。公立幼稚園につきましては、ご案内のとおり、本年度をもちまして三つの園が廃止されるもの

でございますが、新年度、平成30年度につきましては、土浦幼稚園と新治幼稚園の2園体制で園児のほうを募集をしておりますが、今現在の見込みということで表にしたものでございます。

資料のとおり、左側の年少の欄をご覧くださいますと、土浦幼稚園のほうは25名、新治幼稚園が8名ということで、こちらの数が新しい年度に幼稚園に入る子供さんの数になります。

右側の年長児につきましては、現在既に園のほうに入園している数でございますけれども、こちらを合わせたものが合計の欄になります。土浦幼稚園は合計56名、新治幼稚園は合計で26名ということで見込まれておりまして、2園合わせましても82名ということで、現在5園体制で145名の園児がおりますので、大分減少するという見込みでございます。

教 育 長 来年度の幼稚園の見込み数ということでございますが、ご意見、ご質問等ございますか。

小原委員 土浦幼稚園の年長さんはそのまま繰り上がっただけですか。これは増えたんですか。
学 務 課 現在、年少児の数がそのままということです。

小原委員 そのままなんですか。そうすると全然ほかがやめるというのの反映はないんですね。増えてないんですね。わかりました。

教 育 長 この件について、我々の試算では135人くらいだったんでしたよね。
学 務 課 現在145名なんですけど、30年度、ちょうど2園になるとときには100名弱ぐらいだろうと見込んでいたんですが、82名ということで、予測よりも少なかったということになりますので、小原委員のほうから話がありましたけれども、公立が三つ廃園になる関係で、公立を求める方は余りいなくて、私立の幼稚園よりは保育所のほうに行くことになったという方が多いのかなと思っています。

教 育 長 今は長い時間預かってくれる保育所のほうが希望は多いんだよね。幼稚園は原則4時間なので。よろしいでしょうか。

小原委員 はい、わかりました。

教 育 長 続きまして、外国語指導助手派遣業務委託プロポーザルの選考委員会の選定結果について、指導課お願いします。

指 導 課 資料は4ページをご覧ください。

今ございましたように、ALT、外国語指導助手の派遣業務委託のプロポーザル選定委員会を実施いたしましたので、その内容についてご報告申し上げます。

ALTの派遣業務、3年間の委託をしておりましたが、本年度末で完了いたしましたので、公募型プロポーザルを実施し、受託候補者が特定されました。

2番にございますとおり、業務期間は平成30年4月1日から33年3月31日の3カ年でございます。

選定委員のほうは4番にございます6名で、市及び市教育委員会から3名、学校関係者から3名お引き受けいただきまして、1月11日、3者のプレゼンテーション及びヒアリング審査を行いました。委託の内容から、見積もり額による入札の額ではなく、業務の内容につきまして、7番にあります六つの項目で審査をしていただきました。

その結果、株式会社インタラック関東北・北関東支店を受託候補者といたしました。インタラックのほうは今現在もALTの派遣業務を土浦市で行っている業者でございます。県内の43市町村の中、ALTの派遣をさせていただいている市町村が38ございますが、そのうちの25市町村でこちらのインタラックのほうの派遣を利用しております。

8番にありますとおり、事業者実績や理念、ALTの採用その後の研修管理体制などにおきまして、総合的に評価を行って、市の英語教育に最も適したこちらのインタラックを選定いたしました。

教 育 長 ALT、外国語の指導員ということですが、3年ごとに更新しているんですよね。

指 導 課 現在はそのようにしております。

教 育 長 3年目に今年が当たったということです。よろしいでしょうか。

松 延 委 員 質問ですが、選定委員の④番の英語研究部長というのは学校の先生とおっしゃいましたけれども、英語の先生ですか。

指 導 課 そうです。④番、⑤番、⑥番とも、中学校の英語の免許を持っている先生方です。部長は、土浦中の場合、英語研究部というグループの中の長なんですけれども、学校の校長先生にやっていただいております。

教 育 長 よろしいでしょうか。研究会の代表の方です。今県内43市町村と説明しましたが、県内って43でしたか。

教 育 部 長 44です。

指 導 課 すみません。

小 原 委 員 今度はALTの数は増やすんですか。

指 導 課 はい。今現在13名、中学校8名、小学校は全部で5名でやっていただいているのが現在です。来年度からは、中学校の8名は変わらずなんですけど、小学校のほうは2名増えて7名、合わせて15名のALTに来年度、再来年度はお願いしております。エリアマネジャーみたいな形で組織のほうもしっかりしていただくという提案もいただきましたので、いろいろ学校から、今度は業務委託ではなく、派遣にしたものですから、学校から直接指導ができるというのが一番の利点なんですけど、さらに、その上にマネジャーをつけていただけますので、いろいろとトラブルがあった場合の対応がスムーズになるというのが今回の特徴です。

教 育 長 小学校で3、4、5、6年生が英語をやる形になた。あと、県は1年間前倒しするようなことも言っている。国は2020年からだけど、茨城は来年からもう始まっちゃうということですか。。

小 原 委 員 来年というのは30年度から。

教 育 長 平成31年度。2019年ですよ。

指 導 課 正規に始まるのは32年度なんですけれども、国としては先行実施として31年度から前倒し1年なんですけど、県としてはさらに前倒しで、30年から段階的にふやしていくということで示されております。

教 育 長 教育委員会のほうでも今予算査定を受けている段階なんですけれども、小学校の先生が英語を授業するのに、先生を指導する先生、あるいは模範授業をするような先

生の人的配置を要望しています。

では次、その他。生涯学習課お願いします。

生涯学習課

資料のほうは5ページ、6ページお願いしたいと思います。

第57回の土浦市社会・婦人学級生大会と第35回土浦市家庭教育のつどいの開催についてでございます。開催日でございますけれども2月17日土曜日、午前9時から土浦市民会館大ホールのほうで社会・婦人学級生大会、小ホールでは家庭教育のつどいのほうを開催いたします。

大ホールで開催されます社会・婦人学級生大会におきましては、生涯学習活動を行っている15の社会・婦人学級がそれぞれの日ごろの学習成果のほうを発表いたします。事例発表におきましては、中央二丁目婦人学級と藤沢婦人学級の2学級が発表を行うこととなっております。

また、小ホールで行われます家庭教育のつどいにおきましては、市立各幼稚園、小中学校の保護者が家庭教育学級の1年間の学習活動の成果を発表する機会として開催を行うものでございます。事例発表、今回におきましては、都和地区の都和小学校、都和南小学校、都和中学校の家庭教育学級が市内の29学級を代表いたしまして、事例発表を行うこととなっております。ぜひ多くの皆様にご来場いただければと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

教 育 長
文 化 課

よろしいでしょうか。それでは次、文化課お願いします。

記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財の選択についてでございます。資料のほうは、7から8ページとなります。

既に1月20日の新聞報道等でお知りになられた方もいらっしゃるかと思いますが、このたび国の文化審議会が「霞ヶ浦の帆引き網漁の技術」について、記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財、通称「国選択無形民俗文化財」と呼んでおりますけれども、これに選択するよう文化庁長官に答申をいたしました。この記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財とは、特に変容、衰退の恐れが高い民俗文化財について、計画的に映像、報告書により記録化を進めることを目的に、文化庁が選択するものでございます。

霞ヶ浦の帆引き網漁につきましては、現在、土浦市、かすみがうら市、行方市において保護団体がございまして、観光帆引き船という形で操船の継承が図られているところでございます。

今後、文化庁長官より正式に選択の決定を受けた後には、3市協力のもと、国からの補助を受けながら映像記録及び報告書を作成していくこととなります。

教 育 長
文 化 課
教 育 長

帆引き網のことですけれども、正式には3月からですか。

3月から5月ぐらいになる場合もあると聞いております。

既にもう新聞などでは報道されています。ちょうど世界湖沼会議が今年の秋10月にあるので、県の文化課のほうもそれに合わせて大分力が入っていたみたいです。

よろしいでしょうか。続きまして、上高津貝塚ふるさと歴史の広場、子ども研究をお願いします。

上高津貝塚

第41回子ども郷土研究についてご報告いたします。本日お配りした黄色い冊子が収録集でございます。

今回は9校19名から16作品が応募されました。2回の審査を行って受賞作品を選びました。受賞作品は資料9ページのほうにございます。

今週27日土曜日に表彰式と発表会を行います。また、全作品につきましては、27日から2月18日まで資料館にて展示を行います。最優秀作品につきましては、市報2月上旬号に掲載する予定でございます。

教 育 長

例年この時期に行っている子どもの郷土研究発表で、これはレベルが非常に高いんですよ。小学生とは思えないような発表内容が多いんです。今回は菅谷小学校の6年生が最優秀賞ということで、何かございますでしょうか。今週の土曜日ですね。次に、三中地区の合同避難訓練、引き渡し訓練についてお願いします。

指 導 課

10ページをご覧ください。

こちらは3番、場所でございますとおり、荒川沖小学校、中村小学校、乙戸小学校、土浦第三中学校において、まず、小中合同の引き渡し訓練を実施いたします。2時30分に地震が発生したという想定で避難訓練をして、その後、保護者にお子さんを引き渡すという訓練をいたします。

さらにその後に、市の防災担当者でございます総務課の危機管理室の職員や避難所の直轄職員など連携しまして、避難所設営等について確認し、共通理解を実践的に図るというものでございます。

昨年度、学校にも県教育委員会及び文科省のほうから、大規模災害発生時には、避難所の運営につきましては、一義的には市町村の防災担当部局が責任を負うものではあるが、現実的には市町村の防災担当部局が直ちに避難所運営の十分な体制を整えることが困難であることも想定されることから、災害発生から一定期間は学校の教職員が避難所運営の協力を可能な限り行わざるを得ないことが想定されるというような文書も来ておりますので、それに基づきまして三中学区で防災訓練を合わせて行うというものでございます。

小 原 委 員

東小が入ってない。

教 育 長

入ってないですね。

指 導 課

今回は、はい。

小 原 委 員

こういうところにも出てくる。

教 育 長

来月の2月2日に市の防災担当と協力しながらということですね。何かご質問等ございますでしょうか。これは都和南小でもやっていますよね。

指 導 課

はい。

教 育 長

そのほかございますか。

教育総務課

次回の日程のほうをお願いいたします。2月は議会の定例会の前の月でありますので、1週早まりまして、2月20日火曜日16時からということでお願いします。同じく、議会前ということで、3月5日、一般質問の関係で臨時会のほうをお願いしたいと思います。3月5日月曜日、こちらは17時から。

教 育 長

一般質問があった場合ということですね。

教育総務課

はい、そうです。こちらはない場合は連絡させていただきます。教育総合会議は2月26日月曜日の16時ということで、こちらは改めて連絡をさせていただきます。26日月曜日です。

教 育 長

そのほかございますか。

無いようなので、以上で1月の教育委員会定例会を終わります。ありがとうございました。